

## 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2019年12月25日

事業所名  ののか園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	テーブル以外の物を置かないようにしてスペース確保に努めています。プレイルームが2つ有り、目的別に活動できます。
	②	職員の配置数は適切であるか	基本2対1の対応をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープと車椅子用のトイレを設置しています。段差もありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	職員全員で行う振り返りの場を増やして、意見交換と支援の改善と反省に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	ご意見を参考にして、改善と工夫に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	当法人のHPに公開しています。

	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	外部評価を受けていません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	法人内の様々な事業所に研修に入り経験を積めるようにしています。行動援護講習やマカトン講習なども受講しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	お迎えの時間にお話を伺ったり、相談支援の計画案を参考にしたり、モニタリングにも同席しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	法人内で同一のアセスメントシートを使用しています。標準化されたアセスメントツールは使用していません。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの場をより増やして、意見交換を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節で外活動の時間を変更したり、課題や遊びの内容の工夫に努めています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日は公園遊びと書き方と製作を行います。長期休みは体験や見学などの外活動も行います。休日の利用はありません。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	集団活動をベースに、課題も用意して、各自のペースで取り組めるようにしています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	担当表の確認と連絡事項を伝えています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	当日に打ち合わせは難しいですが、記録をつけながら気付きや問題点を話しています。後日ミーティングで情報共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動内容・様子・言動を記録して、検証と改善につながるように努めています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に1回行っています。お子様の様子を伺い見直しの必要性を検討しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	様々な経験を積みながら、楽しく他者との関わりを築いていけるように工夫して支援しています。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参画しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	送迎のある学校では、担当教諭から伺い情報を共有しています。他の学校でも必要な事は連絡を入れて確認をしています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	看護師が指示書に基づき対応しています。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センターと連携をとり、情報を共有しています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在、小学4年生までのご利用です。5年生からの放課後等デイサービスに、情報を提供しています。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターと連携をとっています。プログラムに参加する形で研修を受けています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	交流の場は設けてはいません。公園で地域の子供達と挨拶をしたり砂場で一緒に遊んだりがあります。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在、積極的な参加はありません。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎えにいらした時に担当者が保護者の方とお話をする事で、共有理解に努めています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	法人内で、専門家による保護者サロンを開催しています。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行い、丁寧な説明に努めています。

保護者への説明責任等	③① 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご相談に応じて職員全員で検討・対応出来るようにしています。
	③② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	どのような形での保護者会を行うか検討中です。
	③③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	速やかに責任者に伝え、対応出来るようにのぞんでいます。
	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	園だよりを毎月発行しています。 (8月は休刊)
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	保管所など注意して管理しています。全員で意識できるように努めています。
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	写真カードやマカトンサインなど、支援ツールを取り入れています。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在、招待などの交流は行ってはませんが、いつでもご見学を受け付けています。
	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアル化が準備中のものがあります。済んでいるものは、掲示しています。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月1回避難訓練を行っています。年に2回の通報・避難・消火訓練を消防署員の方と一緒にしています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	ミーティングでの話し合いや社内研修で虐待について考える機会を設けています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画の備考欄に記載して、了承を得るようにしています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無をアンケートで確認しています。現在、医師の診断書が必要な方もいらっしゃいません。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	書面に全員の確認印を求めるようにしています。定例ミーティングでも話し合い、再発防止に努めています。